

しろね

平成4年9月

健康で働く 豊かなまち

主な内容

- 中学生非核平和研修
- 学校5日制いよいよスタート
- 庚の神楽舞、20年ぶりに復活
- 原選手、健闘むなしく失格

本市が昨年行った非核平和都市宣言を受けて、平和の大切さを中学生から学んでもらおうと、非核平和研修を実施。各中学校から代表7人が広島市の平和祈念式典に参列しました。早朝からの参列に幾分疲れた表情ながら、原爆慰霊碑に刻まれた「安らかに眠りください。過ちは繰り返しませんから」の碑文に、平和への誓いを新たにしました。



核兵器廃絶のシンボル原爆ドーム。この日も多くの花や千羽鶴が供えられていました。写真などでよく知っていた建物とはいえ、本物を目の当たりにして、改めて原爆のすごさを知りました。原爆ドームは核兵器の恐ろしさを後世に伝える建物として全国から寄せられた基金で永久保存工事が行われ、平和を愛する人々の手で守り続けられています。

▲多くの人の手で守られる原爆のシンボル



特集 / 中学生による 非核平和研修(広島市)

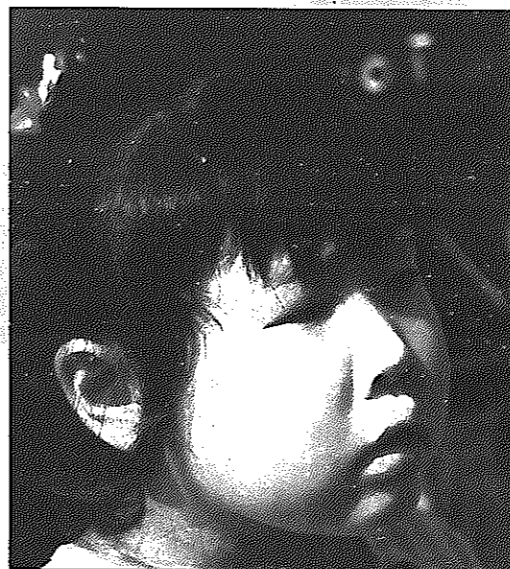
中学生たちがより深い印象を覚えた原爆資料館の内部。「本当にこんなだったのだろうか」と一様に驚きは隠せません。資料館内部には変形した爪や、焼けたたれた衣服、大きく歪んだ鉄柱などが展示され、原爆の脅威を今に伝えています。この日は非常に多くの見学者が訪れ、中学生たちは「もっとゆっくり見学したかった」と残念そう。

●本当にこんなだったの？



広報しろねは資源保護のため再生紙を使用しています。

いい顔 PACHIRI!



8月10日、大通地区公民館交通安全教室で

お出かけください

バス時刻変更 10月1日(内)からバス運行時刻が大幅に変わります。最寄りの停留所の掲示でお確かめを。◎新潟交通白根営業所(☎373・3131)へ

遺言 講演会 ◎9月10日(木) 13時30分 ◎サルナート氏(弁護士) 相続のしくみ、相続対策、遺言書など 入場無料 ◎参加希望者は9月8日(火)までに商工会(☎373・4181)へ連絡を

講演会 ◎9月26日(日) 14時~15時30分 ◎産業厚生会館 ◎昔話から学ぶこと(更科アイさん) ◎なども

ダンスパーティー ◎9月15日(水) 18時30分~21時10分 ◎青年教育センター ◎なども ◎会費500円 収益金の一部は文化スポーツ振興基金へ寄付 ◎白根ゴルドリング 丸山義一(五六の町・☎372・2421)へ

白峰水墨会 習作展 ◎9月18日(金)~19日(土) 9時~17時(19日は15時まで) ◎白根郵便局新庁舎 ◎松尾勉(健生病院内・☎372・2191)◎207)へ

竹内蘆江 ショウ展 ◎9月1日(火)~27日(日) 10時~18時(木曜定休) ◎ナマステ1 今日 ◎竹内蘆江氏のコレクションから絵画、木工、彫金、させるなどを紹介 ◎安達京子(大通南・☎362・1230)へ

お出かけください

動物 フェス ◎9月23日(日) ◎カルチャーセンター ◎渡協会新津支部(新津保健所内・☎0250・22・5171)へ

アシ映画祭 ロシアの代表的な映画撮影所「レンフィルム」の作品18本を上映 ◎9月19日(土)~27日(日) ◎新潟フェイズ(万代橋東詰) ◎1回券1,000円(前売り) ◎新潟県国際交流協会(☎285・6020)へ

県立自然科学館 ◎9月20日(日) ◎新発田市赤谷 ◎岩石採集、観察など 参加料1,000円 ◎小学生以上40人 ◎9月10日(木)までに同館(新潟市女池・☎283・3331)へ申し込みを

詩吟・剣舞 ◎9月16日(水)~11月12日(木)まで5回開催 ◎中央公民館 ◎初心者歓迎 ◎講師 詩吟 田中神齋さん 剣舞 本田一子さん ◎吉川彰(白新町・☎372・3222)へ

市民健康教室 ◎毎週第2・4木曜 19時~21時 ◎中央公民館 ◎なども ◎楽しいヨガ ◎野沢一郎(二の町・☎372・3776)へ

ふれあい県政バス ◎10月7日(水) ◎個人・親子、10人以下の団体 定員50人 ◎県立図書館、工業技術センターほか ◎9月25日(金)までに県総務部知事公室広報広聴課(☎285・5511)◎2116)へ

川との写真コンテスト ◎川との触れ合いがテーマ 4ふれあい写真コンテスト 切り取り以下3点以内 ◎9月30日(水)必着 ◎信濃川下流工事事務所総務課(☎266・7131)へ

県射撃フェスティバル クレー射撃大会 ◎10月4日(日) 8時~5時 ◎巻クレ射撃場 ◎銃所持者 ◎石黒修吉(新飯田・☎374・2155)◎、0256・34・5555(出)へ

情報

センター333

記事の説明
◎とき
◎ところ
◎対象者
◎内容
◎問い合わせ

情報センター333は、市民の皆さんから自由に使っていたたくりです。掲載申し込みは電話で、1日号は前月10日、15日号(お知らせ版)は前月25日までに広報広聴係(☎373・2111)◎333)へどうぞ

数字で見る 市勢

8月1日現在 ()内は前月比

人口37,346人(+57人)
男18,214人(+28人)
女19,132人(+29人)
世帯9,099世帯(+18世帯)

7月中の
出生40人 死亡18人
転入105人 転出70人

編集ルーム

▶わが同僚のS氏とI氏は同じ高校の先輩後輩で、夏の甲子園県予選では母校の健闘を共に祈っている。▶これがプロ野球になるとS氏が熱心なGファンに対しI氏は熱狂的なDファンである。昼休みの野球談義、今シーズンはDの不調から過激なやり取りはないが、優勝争いを演じたらどうなるだろうか、周りは無責任な期待を寄せている。(K)

▶8月6日は広島にとって悲しみの日なのに、あのにぎわいに思わず経済効果を考える。不謹慎。▶私が戦争について考えさせられたのは、広島よりも長崎よりも、沖縄だった。今も島の半分が米軍基地。先祖伝来の地を米軍に接収され、海岸沿いのみに集落が続くのは異様だ。「戦後は既に終わった」と言われて久しいが、沖縄ではそうは思えない。(山)

▶学校週5日制がいよいよスタート。広報紙でお知らせするのが遅くなってしまいました。おわびします。▶他の市町村広報紙は、ほぼ8月号でお知らせしていました。その中で、唯一小千谷市だけが5日制の目的の一つに「教師の休日を増やす」とありました。▶子供たちは遊びの天才。半日なんて「あっ」という間に過ぎると思うのですが。(渡)